

AEON



第42期

MV中部通信

2014年3月1日▶2015年2月28日

MaxValu

マックスバリュ中部株式会社

証券コード 8171

ごあいさつ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

当連結会計年度における日本経済は、政府や日銀による各種政策を背景に、株価の上昇、円安傾向の継続などにより、景気は緩やかな回復の兆しがみられるものの、消費税率の引き上げ以降、可処分所得の減少、物価上昇などの影響により個人消費の先行き不透明な状況が続き、生活必需品への節約志向も継続しました。

当社グループは、「お客さま第一」を実現し、中部エリア（愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県）及び中国江蘇省における『ベストローカル企業』を目指し、マックスバリュ中部 中期経営計画（2014年度～2016年度）をスタートし、その実現に向け、「変化と挑戦」をスローガンに掲げ、営業力・商品力、経営管理機能の強化、組織のスリム化を図るための機構改革を行ってまいりました。

後述のとおり当期は増収減益となりましたが、期末配当金につきましては前期と同じく1株当たり12円とさせていただきます。

ここに、第42期のご報告をさせていただくにあたり、当社を育ててくださいます皆さまに感謝し、更に地域の発展に貢献し、地域に根ざした企業であり続けるよう努力してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2015年5月



代表取締役社長
鈴木 芳知

第42期の概況

◆成長戦略の取り組み

当期の新設店舗

2014年 4月 マックスバリュ山城店(三重県四日市市)
2014年 4月 マックスバリュ エクスプレス瑞穂通店(名古屋市瑞穂区)
2014年 6月 マックスバリュ鳴子店(名古屋市緑区)
2014年 7月 マックスバリュ穂積店(岐阜県瑞穂市)
2014年 7月 マックスバリュ津島江西店(愛知県津島市)
2014年 7月 マックスバリュ上野店(三重県伊賀市)
2014年 10月 マックスバリュ エクスプレス土原店(名古屋市天白区)
2014年 11月 マックスバリュ千年店(名古屋市熱田区)

2014年4月1日付でイオンマーケット株式会社から譲り受けた店舗

マックスバリュ本山店(名古屋市千種区)
マックスバリュ千代田店(名古屋市中区)
マックスバリュ本郷店(名古屋市名東区)
マックスバリュ藤が丘店(名古屋市名東区)
マックスバリュ平針店(名古屋市天白区)
マックスバリュ三好店(愛知県みよし市)

2014年6月1日付で株式会社光洋から譲り受けた店舗

マックスバリュ膳所店(滋賀県大津市)

食品ディスカウント業態への転換

ザ・ビッグ エクスプレス松阪高町店(三重県松阪市)
(旧 バリュースセンター松阪高町店)
ザ・ビッグ エクスプレス神田久志本店(三重県伊勢市)
(旧 マックスバリュ神田久志本店)

中国事業

2014年5月 マックスバリュ東環店
(江蘇省蘇州市に2店舗目を開店)

◆営業面での取り組み

- 火曜市や週末の品揃え強化
- イオンの電子マネーWAONを活用した販売促進
- 直営インスタペーカーリーの導入、惣菜売場の充実(調理時間短縮や簡便性への対応)
- 医薬品売場の設置

◆経費構造改革の取り組み

- 店舗作業手順の見直し
- 業務の効率化と共有化

■連結業績ハイライト ※第40期は決算期変更に伴う13ヶ月決算であります。



当期の出店情報

2014

3月

4月

5月

6月

7月

9月

10月

11月

業態変更



ザ・ビッグ エクスプレス
松阪高町店 (三重県松阪市)

新規



マックスバリュ山城店
(三重県四日市市)

店舗譲受



マックスバリュ本山店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ本郷店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ藤が丘店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ平針店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ三好店
(愛知県みよし市)

新規



マックスバリュ エクスプレス
瑞穂通店 (名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ千代田店
(名古屋市)

新規



マックスバリュ穂積店
(岐阜県瑞穂市)

新規



マックスバリュ津島江西店
(愛知県津島市)

新規



マックスバリュ上野店
(三重県伊賀市)

新規



マックスバリュ東環店
(中国江蘇省蘇州市)

新規



マックスバリュ鳴子店
(名古屋市)

店舗譲受



マックスバリュ膳所店
(滋賀県大津市)

業態変更



ザ・ビッグ エクスプレス
神田久志本店 (三重県伊勢市)

新規



マックスバリュ エクスプレス
土原店 (名古屋市天白区)

新規



マックスバリュ千年店
(名古屋市熱田区)



ダイバーシティの推進



2014年3月1日付で管理本部にダイバーシティ推進室を新設、誰もが能力を最大限に発揮しながら、生き活きと働けるワークライフバランスに配慮した職場環境づくりや女性管理職の育成に取り組んでいます。



育児休業取得中及び育児短時間勤務中の女性従業員対象に懇談会を「Cha会」と題して実施、普段感じていることなどを共有し、横のつながりを深めるとともに、ニーズを聞く機会となりました。



愛知県
ファミリーフレンドリー
企業表彰
(大手企業の部)
を受賞

2015年2月には、愛知県知事より愛知県ファミリーフレンドリー企業表彰(大手企業の部)を受賞しました。育児介護支援に関する制度の拡充等ワークライフバランスに関するこれまでの取り組みが認められました。



次期の取り組み

株価上昇や円安基調によりマーケットは回復傾向にあるもののまだら模様で、2014年4月の消費増税や円安による原材料費の上昇などに伴う可処分所得の減少など、個人消費の先行きは不透明で、依然として予断を許さない状況が続くものと思われます。加えて、人口減少、少子高齢化の進展等による食品市場の規模の縮小は更に進み、業種業態を越えた競争が一層激化するものと考えられます。

このような環境の中、当社が進める「大都市シフト」の一環として、名古屋市を中心とする愛知県内におけるスーパーマーケット事業の基盤強化を図り、中部エリアにおける「ベストローカル企業」を目指して取り組んでまいります。同時に、既存店舗の活性化に注力し、品揃えの見直しや設備の更新などを実施してまいります。



中国事業では、将来的な成長を実現するため、中国江蘇省での店舗展開を図ってまいります。



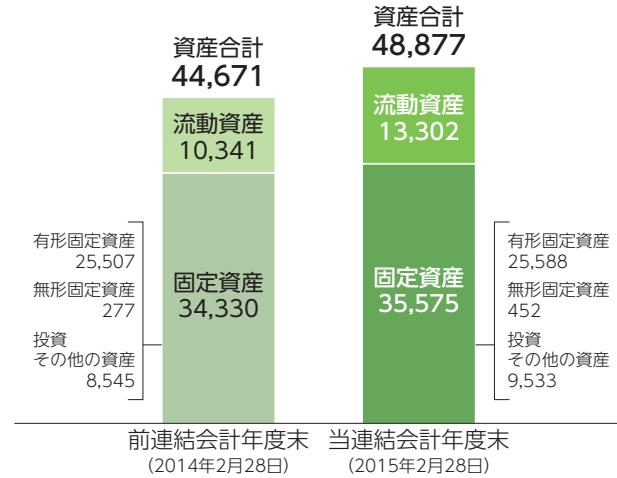
1号店 マックスバリュ楽園店



2号店 マックスバリュ東環店

■ 連結貸借対照表 (単位：百万円)

資産の部

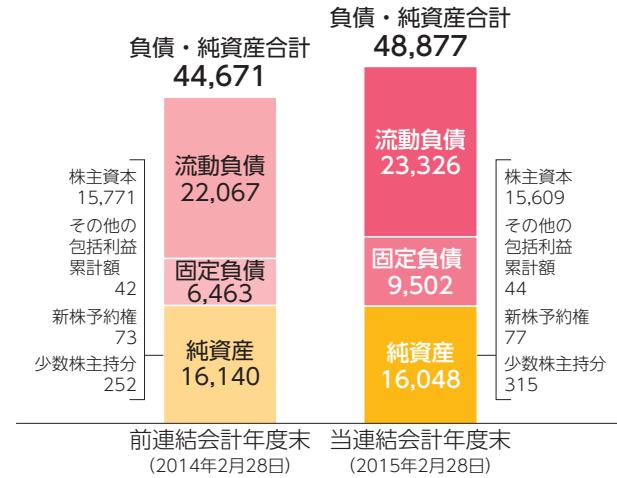


資産の部 変動要因

資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ42億5百万円増加し、488億77百万円となりました。これは主に、流動資産の増加29億60百万円、投資その他の資産の増加9億88百万円等によるものであります。

負債・純資産の部



負債・純資産の部 変動要因

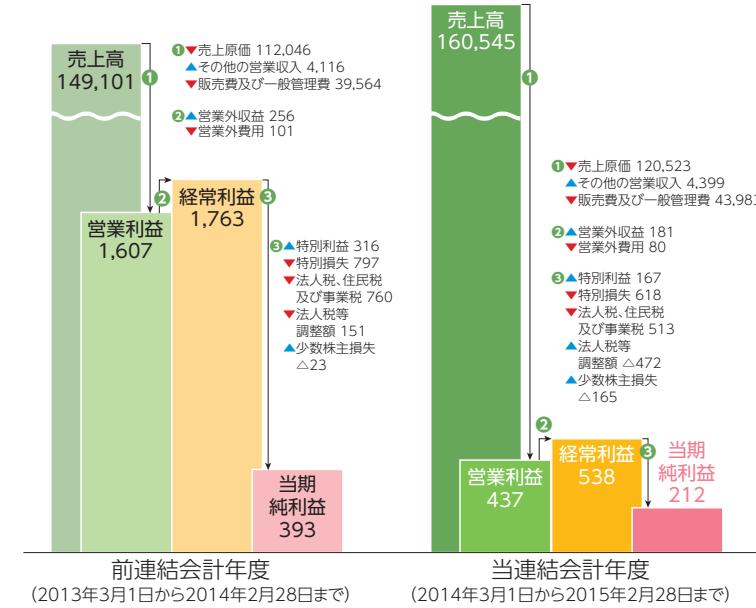
負債

当連結会計年度末の負債総額は、前連結会計年度末に比べ42億97百万円増加し、328億29百万円となりました。これは、流動負債の増加12億58百万円、固定負債の増加30億38百万円等によるものであります。

純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、160億48百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少1億67百万円、少数株主持分の増加63百万円等によるものであります。

■ 連結損益計算書 (単位：百万円)



連結損益計算書 変動要因

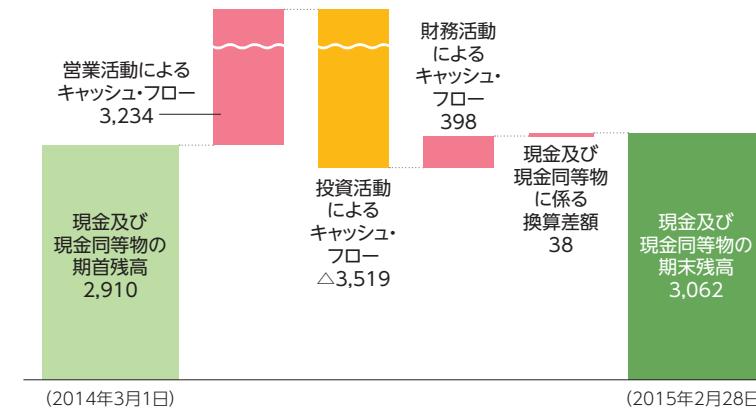
経費構造改革に取り組み、店舗作業手順の見直し、業務の効率化と共通化などにも取り組みましたが、人件費や設備費(電気料金)が増加する等、経費削減が計画どおり進まず、販売費及び一般管理費の伸びが営業総利益の伸びを上回りました。

連結キャッシュ・フロー計算書 変動要因

営業活動によるキャッシュ・フロー
営業活動の結果、得られた資金は32億34百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益87百万円、減価償却費27億64百万円、減損損失6億9百万円の計上等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー
投資活動の結果、使用した資金は35億19百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出23億48百万円、事業の譲受による支出10億15百万円等によるものであります。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



■ 会社概要

社名 マックスバリュ中部株式会社 (証券コード 8171)
 設立 1973年8月21日
 事業内容 食料品、日用雑貨品等の小売販売
 資本金 39億50百万円
 本社 〒460-8605
 愛知県名古屋市中区錦一丁目18番22号
 店舗数 111店舗
 従業員数 1,170名 (正社員)

■ 株式の状況

発行可能株式総数 80,000,000株
 発行済株式総数 31,734,623株
 (自己株式67,415株を含む)
 単元株式数 100株
 総株主数 15,999名

■ 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	21,140	66.75
株式会社ウメト	736	2.32
株式会社百五銀行	662	2.09
株式会社第三銀行	631	1.99
三菱食品株式会社	595	1.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	385	1.21
マックスバリュ中部取引先持株会	346	1.09
竹内 晶子	325	1.02
中西 久雄	300	0.94
加藤産業株式会社	300	0.94

(注) 持株比率は自己株式67,415株を控除して計算しております。

■ 役員 (2015年5月22日現在)

代表取締役社長 鈴木 芳知
 取締役 望月 俊二
 取締役 廣村 敦
 取締役 小泉 寛
 取締役 岡田 邦和
 取締役 作道 政昭
 取締役 内山 一美
 取締役(社外) 高島 健一
 常勤監査役(社外) 山崎 猛
 監査役(社外) 清水 良寛
 監査役(社外) 井上 義信
 監査役(社外) 米谷 直

● 所有者別分布状況



● 所有株式数別分布状況

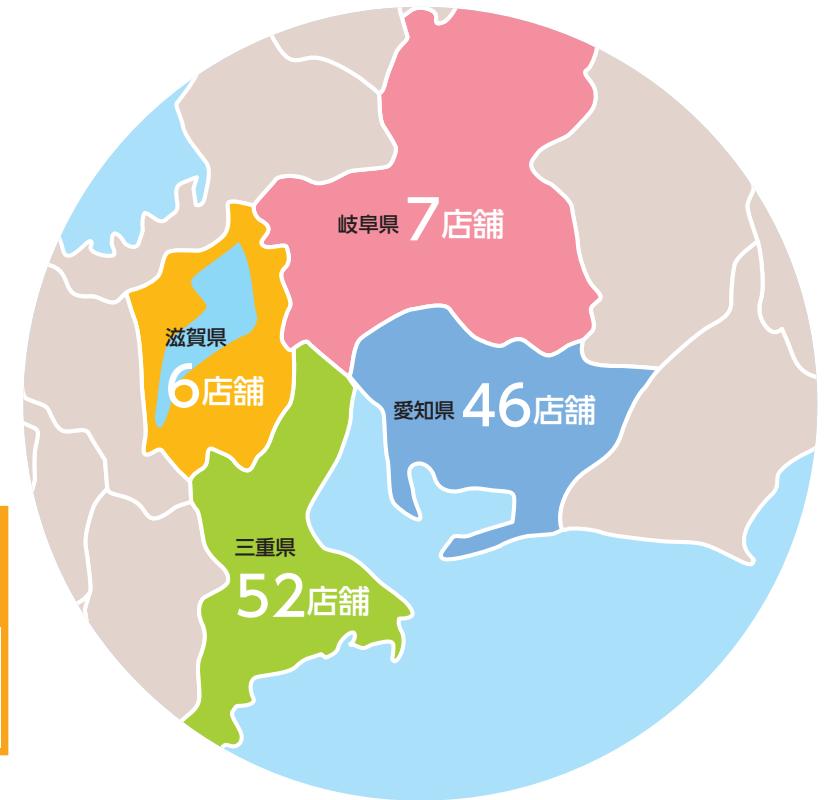


新規出店、イオンマーケット株式会社及び株式会社光洋からの譲り受けに伴い、当社の店舗数は111店舗となりました。



★ 詳しい店舗情報につきましては、こちらをご覧ください。
<http://www.mv-chubu.co.jp/>

マックスバリュ中部のホームページでは、お得なショッピング情報から最新のニュース、IR情報などマックスバリュ中部をご理解いただくための様々な情報を提供いたしております。



下期の出店情報



2014年9月 (業態変更)
 ザ・ビッグ エクスプレス神田久志本店
 (三重県伊勢市)



2014年10月
 マックスバリュ エクスプレス土原店
 (名古屋市長久区)



2014年11月
 マックスバリュ千年店
 (名古屋市中区)

●株主メモ

- 事業年度** 毎年3月1日から翌年2月末日まで
- 基準日** 毎年2月末日
そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
- 定時株主総会** 毎年5月に開催
- 公告方法** 電子公告
ただし電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
(<http://www.mv-chubu.co.jp>)
- 上場証券取引所** 名古屋証券取引所
- 株主名簿管理人** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所** 〒460-8685
名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
- 特別口座の
口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先
(電話照会先)** 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社
証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店でっております。

株主優待制度のご案内



毎年2月末日現在の、100株以上所有の株主様に、「株主様ご優待券(額面100円)」を贈呈いたします。「株主様ご優待券」は、全国のマックスバリュ、イオンなどでお買物1,000円毎に1枚ご利用いただけます。

100株以上1,000株未満	→	50枚 (5,000円相当)
1,000株以上2,000株未満	→	100枚 (10,000円相当)
2,000株以上5,000株未満	→	200枚 (20,000円相当)
5,000株以上	→	250枚 (25,000円相当)

毎年5月発行(年1回)。

「株主様ご優待券」をご利用されない場合は、ご希望により「松阪牛しぐれ煮」を送付させていただきます。
4月上旬発送予定の「優待のご案内」をご確認ください。

写真は300g入りです。▶



100株以上1,000株未満	→	150g入り
1,000株以上	→	300g入り

(注) 株主優待制度は変更になる場合がございます。